



寿 大 学 サマーチャレンジスクール作品展



日にち 9月15日(金)
会場 中央公民館本館301号室

毎年恒例の寿大学が中央公民館で行われ約60人が参加しました。

町の保健師劇団「ぎょうざ」の健康寸劇と健康体操の後、大智院住職長谷川実彰さんが「心眼に生きる」の演題で講演を行いました。

講演では「子どもは家族だけではなく地域の人と一緒に子育てをしなければならない。痛いのも経験の内」などと話していました。



日にち 10月6日(金)~10月9日(月)
会場 中央公民館本館301号室

~ 南部小学校作品展 ~

日にち 9月29日(金)~10月16日(月)
会場 中央公民館本館ロビー

サマーチャレンジスクール(夏休み子ども教室・子ども絵手紙教室・キッズアートクラブなど)で制作した作品と南部小学校の生徒作品展を開催します。

小学生が作った幅広いジャンルの作品を展示しますので、ぜひご覧ください。



くら
鞍
(町指定文化財)

於大の方の夫久松俊勝が使用したもので作者は不明です。貝殻の光沢のある部分を薄く削って装飾された細工がされています。



於大の方が愛用した道具のひとつ。久松家へ嫁いだときに持ってきたもので、水野家と久松家の両家紋が描かれています。



於大の方が愛用した香合。香合とは香をいれるふたつきの容器です。中国で作られたものです。

重箱 (町指定文化財)

香合 (町指定文化財)

戦国時代に徳川家康の生母、於大の方が、阿久比の坂部城で暮らしていたことは、以前に紹介しました。今回は、於大の方が嫁いだ久松家の菩提寺(先祖代々の墓や位牌をまつる寺)、洞雲院に大切に保管されている、於大の方のゆかりの品々を紹介いたします。

於大の方 ゆかりの品々

子どもに伝えたい
あぐいのむかし

5